

令和7年度 中城北中城消防組合職員採用候補者選定試験要項

受付期間 令和7年7月22日(火)～令和7年8月1日(金) (9時～17時 ただし、土日・祝日を除く)
試験期日 第一次試験 令和7年9月21日(日)      第二次試験 令和7年11月9日(日)
合格発表 第一次試験 10月下旬      第二次試験 11月下旬

1 募集職種、採用予定人数及び従事する業務内容

職種	採用予定人数	従事する業務内容
消防 救急救命士 職務経験者	若干名	消防本部、消防署において火災の予防、防御、鎮圧及び救急救助業務等に従事します。

2 職種、試験区分及び受験資格

職種	試験区分	受験資格
消防	上級(A)	① 平成2年4月2日以後出生した者(35歳の年) ② 学校教育法による4年制大学を卒業した者(令和8年3月31日卒業見込者を含む)又はこれと同等以上の学力があると認められる者 ※1 ※救急救命士免許取得見込者を含む
	中級(B)	① 平成2年4月2日以後出生した者(35歳の年) ② 学校教育法による短期大学、高等専門学校を卒業した者(令和8年3月31日卒業見込者を含む)又はこれと同等の資格があると認められる者 ※2 ※救急救命士免許取得見込者を含む
	初級(C)	① 平成2年4月2日以後出生した者(35歳の年) ② 学校教育法による高等学校を卒業した者(令和8年3月31日卒業見込者を含む) ※3
救急救命士	上級(D)	消防上級(A)と同じ受験資格を有する者で、救急救命士免許を有する者 ※救急救命士免許取得見込者を除く
	中級(E)	消防中級(B)と同じ受験資格を有する者で、救急救命士免許を有する者 ※救急救命士免許取得見込者を除く

職務経験者	(F)	① 昭和 60 年 4 月 2 日以後出生した者（40 歳の年） ② 国内の地方公共団体（一部事務組合、事務委託、広域連合）において消防吏員の職務経験が通算して 3 年以上で救急救命士免許を有する者（連続して 1 か月を超えて勤務に従事していない期間（育児休業期間を除く）は経験期間には算入しない）※4
職種共通		① 普通自動車運転免許取得者（未取得者については令和 9 年 4 月 1 日までの免許取得を可とする）ただし、採用後自己負担により速やかに大型自動車第一種免許を取得することを条件とする。 ② 視力が両眼で 0.8 以上、一眼がそれぞれ 0.5 以上（矯正視力含む）で身体が職務遂行に支障のない者

※1 「同等以上の学力があると認められる者」とは、学校教育法に定める大学の専攻科に入学できる者又は大学院への入学資格がある者で、外国において 4 年制大学を卒業した者など。

※2 「同等の資格があると認められる者」とは、次の者

- ① 学校教育法による専修学校の専門課程のうち、修業年限が 2 年以上で、かつ、1600 時間以上の授業の履修を義務付けている課程を卒業した者
  - ② 職業訓練短期大学校を卒業した者
- なお、上級の受験資格を有する者は受験できません。

※3 上級、中級の受験資格を有する者及び 4 年制大学の 3 学年以上に在学する者は受験できません。

※4 職務経験期間の確認のため、履歴書等を提出していただきます。事実と相違することが明らかになった場合、合格を取り消すことがあります。

(1) 次のいずれかに該当するものは受験できません。

- ① 日本国籍を有しない者
- ② 地方公務員法第 16 条に該当する者
  - ア 禁錮（令和 7 年 6 月 1 日以降は拘禁）以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
  - イ 中城北中城消防組合職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者
  - ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

(2) 大学（短期大学を含む）在学中の者の試験区分については次のとおりです。

区分 \ 年次		1 年次	2 年次	3 年次
大 学		初 級	初 級	中 級
短 大	3 年制	初 級	初 級	

短 大	2 年制	初 級		
-----	------	-----	--	--

### 3 試験の方法

試験は第一次試験及び第二次試験とし、第二次試験は第一次試験の合格者のみ実施します。

#### (1) 日時・試験会場及び合格者の発表

区分	試験日時	場所	合格者の発表
第一次試験	令和7年9月21日(日) ・筆記試験受付 9時15分～9時45分 ・受験説明 9時45分～10時00分 ・試験開始 10時00分 ・体力試験受付 13:30～13:45分 ・試験開始 14時00分	沖縄県 消防学校 (中城村字 北上原910 番地)	令和7年10月下旬予定 中城北中城消防本部の掲 示板及びホームページで お知らせします。
第二次試験	令和7年11月9日(日) ・受付 8時45分～9時00分 ・面接試験開始 9時00分	中城北中城 消防本部 (北中城村 字大城404 番地)	令和7年11月下旬予定 中城北中城消防本部の掲 示板及びホームページで お知らせします。

※上記は、第一次試験の日程に変更がない場合の予定を記載しています。

※合否の発表については、電話での確認には応じられません。

#### 注意【台風等自然災害時の対応】

第一次試験の当日、台風が襲来し暴風警報が発令され、午前8時現在で公的交通機関のバスが運行停止している場合は、試験実施日を令和7年10月19日(日)10時00分に延期します。

※会場について、変更することがあればホームページへ掲載します。

#### (2) 試験の内容

[第一次試験]

種目	試験区分	試験内容
教養試験（120分）	消防（A）（B）（C） 救急救命士（D）（E）	公務員として必要な一般的な知識について、5肢択一式による試験
職務基礎力試験（60分）	職務経験者（F）	4肢択一式 ※受験に当たり特別な準備・勉強は必要ありません。
消防適性検査（20分）	消防（A）（B）（C）	消防職員としての適応性を性格的な面からみる150項目の検査
体力試験	救急救命士（D）（E） 職務経験者（F）	握力、上体起こし（30秒）、懸垂（女性は斜め懸垂）、立三段跳び、疾走（275m）※運動可能な服装、運動靴を準備してください。

[第二次試験]

種目（時間）	試験区分	試験内容
面接試験（15分程度）	消防（A）（B）（C） 救急救命士（D）（E） 職務経験者（F）	個人面接

4 申込書等の配布期間及び場所

- (1) 期 間：令和7年6月2日（月）～ 令和7年8月1日（金）
- (2) 場 所：中城北中城消防本部ホームページよりダウンロード又は中城北中城消防本部総務課（2階）で配布します。

5 受付期間及び場所

- (1) 期 間：令和7年7月22日（火）～ 令和7年8月1日（金）  
9時～17時まで（土日、祝日を除く）
- (2) 場 所：中城北中城消防本部総務課（2階）  
※郵送の場合は、封筒の表に「採用試験受験申込書在中」と朱書きし、書留郵送してください。（受付期間内必着）
- (3) 送付先：〒901-2314 北中城村字大城 404 番地 中城北中城消防本部 総務課宛

6 提出書類

- (1) 第一次試験
  - ①試験申込書
  - ②受験票（はがき）

③住民票抄本（本籍記載のもの・発行日が3か月以内のもの）

④履歴書（指定様式・A3サイズ）

※④については、職務経験者のみ提出

(2) 第二次試験

①履歴書（指定様式・A3サイズ）

②健康診断書（指定様式）

③資格等の写し

（運転免許証、救急救命士免許証、最終学歴証明書、卒業見込証明書等）

7 第一次試験当日の注意事項

(1) 受験票は忘れずに持参してください。

(2) 試験中は、携帯電話等の電子通信機器及び電子計算機、電子辞書等の使用は禁止します。

(3) 全受験者は、午後までの試験となっています。各自、昼食を用意してください。

8 採用候補者名簿の登載、採用の経路及び給与について

(1) 最終合格者は、採用候補者名簿に登載され必要に応じ任命権者が採用候補者名簿の中から採用者を決定します。

(2) 最終合格者の数は、年間の採用予定者数に採用を辞退する者の数を考慮して決定しますので、採用数を上回る合格者となり、合格しても採用にならないことがあります。

(3) 卒業見込の者で、令和8年3月31日までに卒業できない者は採用される資格を失います。

(4) 受験資格がないこと又は申込書等の記載事項が事実と相違することが明らかになった場合、採用を取り消すことがあります。

(5) 採用における給料はおおむね次のとおりです。（令和7年4月1日時点）

大学卒業程度：220,000円

短大卒業程度：204,400円

高校卒業程度：188,000円

このほか扶養手当、住居手当、通勤手当等がそれぞれの支給要件に応じて支給されるほか、期末勤勉手当が支給されます。

なお、学歴や職歴等に応じて加算調整が行われます。

9 問合せ、申込先

〒901-2314 沖縄県北中城村字大城 404 番地

中城北中城消防本部 総務課 TeL 098-935-4748